ご参考資料

■主要指標の動き■ 2025年6月6日時点(1週間前=5月30日、3か月前=3月6日、6か月前=2024年12月6日、1年前=6月6日) なお、休場の場合は直前の営業日のデータを使用

世界	指標	騰落率(%)					
		先週末	週間	3か月	6か月	1年	24年末比
世界	世界株価 注1	487.20	1.4	5.5	3.0	13.7	6.8
	先進国株価 注2	12,477.71	1.4	5.5	2.4	13.8	6.4
	先進国(除く日本)株価 注3	14,432.20	1.5	5.6	2.2	14.1	6.3
	新興国株価 注4	638.22	2.3	5.4	8.4	13.0	11.2
日本	日経平均株価	37,741.61	▲0.6	0.1	▲3.5	▲2.5	▲5.4
	JPX日経インデックス400	25,108.46	▲1.1	0.9	1.3	▲0.3	▲0.3
	TOPIX(東証株価指数)	2,769.33	▲1.2	0.7	1.5	0.4	▲0.6
	東証プライム市場指数	1,425.19	▲1.2	0.6	1.5	0.4	▲0.6
	東証スタンダード市場指数	1,345.56	0.9	4.6	8.5	9.1	5.8
米国	NYダウ工業株30種	42,762.87	1.2	0.4	▲4.2	10.0	0.5
	S&P 500種	6,000.36	1.5	4.6	▲1.5	12.1	2.0
	ナスダック総合	19,529.95	2.2	8.1	▲1.7	13.7	1.1
	ナスダック100	21,761.79	2.0	8.5	0.6	14.4	3.6
	フィラデルフィア半導体	5,038.06	5.9	12.3	▲0.5	▲5.0	1.2
欧州	欧州 ストックス・ヨーロッパ600	553.64	0.9	▲0.4	6.4	5.5	9.1
	英国 FTSE100	8,837.91	0.7	1.8	6.4	6.7	8.1
	ユーロ圏 ユーロ・ストックス	571.19	0.9	0.5	11.2	9.2	13.1
	ドイツ DAX	24,304.46	1.3	3.8	19.2	30.3	22.1
アジア・オセアニア	中国 CSI300	3,873.98	0.9	▲2.1	▲2.5	7.8	▲1.5
	中国 上海A株	3,548.16	1.1	0.1	▲0.6	11.0	1.0
	中国 深圳A株	2,100.18	1.8	▲4.0	▲2.8	19.7	2.6
	中国 創業板	2,039.44	2.3	▲8.7	▲10.0	12.0	▲4.8
	香港 ハンセン	23,792.54	2.2	▲2.4	19.8	28.8	18.6
	台湾 加権	21,660.66	1.5	▲4.6	▲6.6	▲1.1	▲6.0
	韓国 KOSPI	2,812.05	4.2	9.2	15.8	4.6	17.2
	シンガポール ST	3,934.29	1.0	0.4	3.6	18.1	3.9
	マレーシア FBMKLCI	1,516.79	0.6	▲2.7	▲6.0	▲6.1	▲7.6
	タイ SET	1,136.43	▲1.1	▲4.5	▲21.7	▲14.5	▲18.8
その他	インドネシア ジャカルタ総合	7,113.43	▲0.9	7.5	▲3.6	2.0	0.5
	フィリピン 総合	6,376.79	0.6	2.5	▲5.2	▲2.0	▲2.3
	ベトナム VN	1,329.89	▲0.2	0.9	4.7	3.6	5.0
	インド SENSEX	82,188.99	0.9	10.6	0.6	9.5	5.2
	豪州 S&P/ASX200	8,515.73	1.0	5.2	1.1	8.9	4.4
	ニュージーランド	10,500.00	0.5	0.2	0.1	0.1	0.1
	南アフリカ	25,000.00	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	ブラジル	15,000.00	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	メキシコ	10,000.00	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	韓国	5,000.00	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1

中 南 米 他	指標	騰落率(%)					
		先週末	週間	3か月	6か月	1年	24年末比
中 南 米 他	ブラジル ボベスバ	136,102.10	▲0.7	10.3	8.1	10.7	13.2
	メキシコ IPC	58,061.41	0.4	9.9	13.1	6.6	17.3
	南アフリカ FTSE/JSEアフリカ全株	96,366.08	2.2	9.2	10.8	25.0	14.6
債券	日本国債 注5	313.83	0.7	▲1.0	▲4.2	▲4.8	▲4.1
	先進国(除く日本)国債 注6	1,034.09	▲0.1	3.3	3.0	5.6	5.4
	新興国債券 注7	846.96	0.3	1.5	1.6	9.5	3.9
	日本国債2年物	0.764	0.023	-0.099	0.169	0.422	0.159
	日本国債10年物	1.455	-0.046	-0.086	0.395	0.491	0.354
	日本国債20年物	2.342	-0.068	0.123	0.474	0.582	0.441
	日本国債30年物	2.885	-0.084	0.367	0.611	0.794	0.588
利回り*	米国債2年物	4.038	0.137	0.077	-0.067	-0.688	-0.205
	米国債10年物	4.508	0.105	0.229	0.354	0.220	-0.064
	米国債20年物	4.997	0.062	0.375	0.579	0.479	0.137
	米国債30年物	4.970	0.038	0.390	0.633	0.534	0.187
	ドイツ国債2年物	1.880	0.104	-0.367	-0.121	-1.137	-0.202
	ドイツ国債10年物	2.576	0.076	-0.257	0.468	0.027	0.209
	イタリア国債10年物	3.502	0.022	-0.457	0.309	-0.368	-0.020
	スペイン国債10年物	3.153	0.061	-0.297	0.393	-0.128	0.092
	東証REIT(配当込み)	4,556.42	1.0	6.0	9.7	5.8	8.3
	グローバル(米ドルベース) REIT指数 注8(ヘッジなし円ベース)	733.75	0.5	2.1	▲0.5	11.5	4.8
香港REIT 注9	639.68	0.4	13.7	21.0	30.5	25.2	
オーストラリアREIT 注9	1,305.96	1.5	6.7	2.3	10.5	5.8	
商品など	北海ブレント原油先物	66.47	4.0	▲4.3	▲6.5	▲16.8	▲10.9
	WTI原油先物	64.58	6.2	▲2.7	▲3.9	▲14.5	▲10.0
	ニューヨーク金先物	3,346.60	0.9	14.4	25.8	40.0	26.7
	CRB指数	300.89	3.6	▲0.1	5.1	2.9	1.4
	シンガポール鉄鉱石先物	95.51	▲0.1	▲4.8	▲7.6	▲12.1	▲5.4
	S&P MLPT-タルリタン指数	9,858.35	2.3	1.1	2.1	17.0	5.3
	S&P BDC-タルリタン指数	430.38	0.2	▲0.7	0.6	4.9	▲0.4
	ビットコイン	104,574.41	▲0.0	16.4	4.0	47.9	11.6
	注8 グローバルREIT指数						
	注9 香港/オーストラリアREIT指数						

北 米	為替(米ドル・インデックスを 除き、対円)	騰落率(%)					
		先週末	週間	3か月	6か月	1年	24年末比
北 米	米ドル・インデックス	99.19	▲0.1	▲4.7	▲6.5	▲4.7	▲8.6
	米ドル	144.85	0.6	▲2.1	▲3.4	▲6.9	▲7.9
	カナダ・ドル	105.81	0.8	2.2	▲0.1	▲7.1	▲3.2
欧州	ユーロ	165.06	1.0	3.4	4.1	▲2.6	1.4
	英ポンド	195.93	1.0	2.8	2.5	▲1.6	▲0.4
	スイス・フラン	176.23	0.6	5.3	3.2	0.7	1.7
	スウェーデン・クローナ	15.02	0.0	3.3	9.5	0.3	5.8
	アイスランド・クローネ	1.146	1.2	5.4	5.4	1.3	1.4
	ノルウェー・クローネ	14.32	1.6	5.4	6.5	▲2.8	3.7
	デンマーク・クローネ	22.13	1.0	3.4	4.1	▲2.6	1.4
アジア・オセアニア	中国人民幣元	20.14	0.8	▲1.3	▲2.4	▲6.3	▲6.6
	香港ドル	18.46	0.5	▲3.1	▲4.3	▲7.3	▲8.8
	台湾ドル	4.84	0.5	7.6	4.5	0.4	1.3
	韓国ウォン(100ウォン当たり)	10.64	2.1	4.0	0.9	▲6.6	▲0.0
	シンガポール・ドル	112.31	0.6	1.2	0.5	▲2.9	▲2.5
	マレーシア・リンギ	34.07	0.7	2.0	▲0.0	2.5	▲2.7
	タイ・バーツ	4.42	0.9	0.7	0.4	3.5	▲3.4
	インドネシア・ルピア(100ルピア当たり)	0.889	0.8	▲1.8	▲6.1	▲7.1	▲8.6
	フィリピン・ペソ	2.581	▲0.1	▲0.3	▲0.7	▲3.2	▲4.1
	ベトナムドン(100ドン当たり)	0.556	0.5	▲4.1	▲5.9	▲9.4	▲9.9
中 南 米	インド・ルピー	1.69	0.4	▲0.5	▲4.6	▲9.5	▲7.8
	オーストラリア・ドル	94.04	1.5	0.3	▲1.9	▲9.3	▲3.3
	ニュージーランド・ドル	87.08	1.3	2.6	▲0.5	▲9.7	▲1.0
	ブラジル・レアル	26.05	3.5	1.4	5.7	▲12.0	2.3
	メキシコ・ペソ	7.58	2.3	3.9	2.1	▲12.4	0.5
	コロンビア・ペソ(100ペソ当たり)	3.52	1.6	▲2.4	3.4	▲11.0	▲1.4
	チリ・ペソ(100ペソ当たり)	15.49	1.7	▲2.7	0.7	▲9.5	▲1.8
	ペルー・ヌエボ・ソール	39.67	▲0.3	▲2.1	▲1.7	▲4.2	▲5.7
	ポーランド・ズロチ	38.49	0.1	0.7	3.6	▲2.7	1.2
	ハンガリー・フォリント(100フォリント当たり)	40.89	1.0	2.3	6.7	▲6.0	3.4
東 欧	ルーマニア・レイ	32.72	1.3	2.0	2.6	▲3.9	▲0.0
	トルコ・リラ	3.69	0.7	▲8.9	▲14.3	▲23.3	▲16.5
	南アフリカ・ランド	8.15	1.8	▲0.2	▲2.1	▲0.6	▲2.3
その他	エジプト・ポンド	2.92	0.8	0.2	▲2.6	▲10.9	▲5.5

*「利回り」変化のデータは、騰落率(%)ではなく、騰落幅
注8 グローバルREIT指数 : S&PグローバルREIT指数(配当込み)
注9 香港/オーストラリアREIT指数 : S&Pの各地域/国REIT指数(配当込み、現地通貨ベース)

(騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス▲の場合は円高)

※右表の為替レートは原則としてニューヨークの17時時点のものであり、弊社投資信託の基準価額の算定に用いられるものと大きく異なることがあります。また、ビットコインのデータもニューヨーク17時時点です。指数に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目録見書)をご覧ください。

先週の主な出来事 (株式市場での反応を○、△、×の順で評価)

日付	市場の反応	国・地域	指標など(コメント)
6月2日(月)	×	アジア	米鉄鋼・アルミニウム関税、6月4日から倍の50%に、中国はトランプ大統領の非難に反論 トランプ米大統領は5月30日、鉄鋼・アルミニウム製品への追加関税について、従来の25%を6月4日に50%へ引き上げると表明した。31日に発表された、中国の5月のPMI(購買担当者指数)は、製造業で前月比+0.5ポイントの49.5、非製造業で▲0.1ポイントの50.3だった。同指数は50が好・不調の境目。6月2日には、中国が米国との合意に違反したとの5月30日のトランプ大統領のSNS投稿に中国商務省が反論した。米中対立への懸念などから、香港株式が続落した。中国本土は祝日だった。日本では、赤沢経財相が5回目の閣僚級日米通商協議に向け、5日から訪米することが明らかになった。米中摩擦や米関税政策を巡る懸念に加え、前週末の米ハイテク株安の影響などもあり、株式相場が続落した。また、円相場は1ドル=142円台に上昇した。
			報道などを受け、貿易協議の進展や米中首脳協議への楽観が広がる EU(欧州連合)は5月31日、米国が鉄鋼・アルミニウム関税の引き上げ方針を示したことを受け、報復措置を取る可能性を示唆した。6月2日には、米国の5月のISM(供給管理協会)製造業景況指数が発表され、前月比▲0.2ポイントの48.5と、予想に反して低下した。同指数は50が好・不調の境目。欧州では、米中摩擦や米関税政策を巡る懸念などから、総じて株安となったが、防衛関連株が買われ、英国株式は小幅高となった。その後、米政権が貿易交渉の加速に向け、最善の提案を6月4日までに提出するよう貿易相手国に要請する方針だと報じられた。また、週内にも米中首脳の電話協議が行なわれる可能性があることが明らかになった。米株式相場は下落する場面もあったが、大型ハイテク株などが買われ、引けでは上昇した。国債利回りは、貿易摩擦が激化し、インフレが再燃するとの懸念などから上昇した。外国為替市場では、ドルが売られた。なお、OPEC(石油輸出国機構)と非加盟産油国からなるOPECプラスは5月31日、7月の原油生産を5、6月と同量増やすと決めた。増産幅が拡大するとの観測が一部にあったことなどから、6月2日に原油先物が買われた。また、金先物も、米中摩擦や米関税政策を巡る懸念などを背景に買われた。
3日(火)	○	欧米	ユ-圏では利下げ観測、米国では貿易交渉の進展への期待が高まる ユ-圏の5月の消費者物価指数速報値は予想を下回り、全体で前年同月比+1.9%と、8か月ぶりに2%を下回ったほか、コアでも+2.3%に伸びが鈍化した。米国では、FRB(連邦準備制度理事会)理事や地区連銀総裁から利下げに消極的な発言が相次いだ。また、4月の求人件数が739.1万件と、予想に反して増加した。欧州では、ユ-圏での利下げ観測が高まったことなどから、国債利回りが低下したほか、株式相場が総じて上昇した。米国では、国債利回りが上昇したが、株式相場は、前日の報道通り、米政権が貿易相手国に最善の提案を提出するよう要請したことをホワイトハウスが認めたほか、IT大手がAI(人工知能)向けデータセンター用に20年に及ぶ電力購入契約を結んだことを受け、AI需要は旺盛との見方が広がり、半導体関連株が買われたこともあり、続伸した。また、ドルが買われ、円相場は143円台に下落した。原油先物は、前日のロシアとウクライナの直接交渉で(右上に続く)
			日銀総裁、無理に利上げせず、10年物国債入札は好調 日本では、日銀の植田総裁が参院財政金融委員会で、経済・物価情勢の改善が見込めない中で、無理に政策金利を引き上げる考えはないと述べた。株式相場は、円相場が一時、143円台に下落したことなどから、上昇する場面もあったが、利益確定売りなどから、引けでは続落した。国債利回りは、10年物国債の入札が好調となったことなどから低下した。中国では、民間集計の5月の製造業PMIが前月比▲2.1ポイントの48.3と、予想に反して低下し、2022年9月以来の低水準となった。同指数は50が好・不調の境目。ただし、中国本土・香港株式は米中首脳の電話協議への期待などから反発した。

4日(水)	○	アジア	米中首脳、週後半に電話協議へ 米国で3日、米中首脳による電話協議が週後半に行なわれると発表された。4日には、鉄鋼・アルミニウム関税の税率が50%に引き上げられた。また、トランプ大統領が、中国の習国家主席は極めてタフな交渉相手だとSNSに投稿した。中国本土・香港株式は、米中首脳協議への期待などから続伸した。日本では、円相場が144円台に下落したほか、前日の米半導体関連株の上昇などもあり、ハイテク株を中心に株式相場が反発した。国債利回りは、日銀の国債買入れオペ(公開市場操作)で国債需給の緩みが意識され、上昇した。
			×
5日(木)	×	欧米	米中首脳協議が好感された一方、トランプ大統領とマスク氏の非難の応酬が嫌気される ECB(欧州中央銀行)は、0.25ポイントの利下げを政策理事会で決定した。ラガルド総裁は会見で、利下げ局面が終わりに差し掛かっているとの見解を示した。米国では、5月31日までの週の新規失業保険申請件数が24.7万件と、予想に反して増加(悪化)し、2024年10月以来の高水準となった。また、トランプ大統領は、中国の習国家主席との電話協議後、中国のレアース(希土類)輸出について整理できたなどとして、良い会談だったとの見解を示した。欧州では、ECBの追加利下げ観測が後退し、国債利回りが上昇したが、株式相場は総じて続伸し、独DAX指数は最高値を更新した。また、ユーロが上昇した。米国では、特別政府職員の役職を辞して以降、トランプ政権の大型減税策を公然と批判する実業家のマスク氏を大統領が非難し、同氏の企業との政府契約などの打ち切りを示唆した。これに対し、同氏が恩知らずと批判するなど、非難の応酬となった。国債利回りは、低下する場面もあったが、米中の緊張緩和期待などを背景に、引けでは上昇した。株式相場は、米中の緊張緩和期待などから上昇する場面もあったが、マスク氏がCEO(最高経営責任者)を務めるEV(電気自動車)大手の株価が急落し、他のハイテク株も売られたことなどから、引けでは下落した。6日のアジアでは、円相場が143円台に下落したことなどもあり、日本の株式相場が上昇したが、中国本土株式はほぼ横ばい、香港株式は反落した。
			○

今週の主な注目点
米国の5月の消費者物価指数(11日)が発表されるほか、米中の通商交渉が9日にロンドンで再開される。
(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)